

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年7月15日

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	ひたちなか市教育委員会		代表者名	野沢 恵子	
担当者部署	指導課		連絡先電話番号	029-273-0111	
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	川上 徹行	連絡先E-mail	
住所	312-8501 茨城県ひたちなか市東石川2丁目10番1号				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	平井 聡一郎
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	講義内容が、ICTの活用はもちろんのこと学校DX (デジタルトランスフォーメーション) が、今後の社会を児童生徒が生き抜いていくために、必須であることを管理職によく伝わる内容でした。そして、講義内容も一方的な伝達の時間だけでなく、アンケートフォームを使った受講者の声をたくさん入れたり、可視化していただき、授業者の意識転換 (学習者と双方向性のある学び、学習者の意見を授業にフィードバックする) も同時に考えさせる内容でした。
アドバイザーへの要望事項	最後の3回目もよろしくお願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年7月15日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			14時00分	17時00分	
			活動時間 (分)	180	
3-2. 派遣場所	会場名	那珂湊コミュニティーセンター	最寄駅	海浜鉄道殿山駅	
	所在地	ひたちなか市鍛冶町窪3566	最寄駅からの交通手段	タクシー	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	市内各小・中・義務教育学校・中等教育学校管理職、教育委員会事務局	32 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	今後の学校DX化 (教育活動全体のデジタル化) については、概略もわからずどのような手だてを講じていけばよいか、認識の共有化がなされていない。学校のDX化によって、教育効果の増大、業務効率向上のみならず、実質的なICTツールの日常化 (普段使い) につなげることが今年度の課題となっている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	学校DX化 (教育活動全体のデジタル化) については、概略を理解し、必要な手だてを講じていけばよいかわかる状態。各校で推進に向けたリーダーシップを発揮できること。今後求めていく学習者主体の学びのための、授業デザインについてもアドバイスできること。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	ICTの活用はもちろんのこと学校DX (デジタルトランスフォーメーション) が、今後の社会を児童生徒が生き抜いていくために、必須であること アウトプット型 (いわゆるアクティブラーニング型) のワークをたくさん入れていただき、授業者の意識転換 (学習者主体の学び) も同時に考えさせる内容	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	ICTの活用はもちろんのこと学校DX（デジタルトランスフォーメーション）が、今後の社会を児童生徒が生き抜いていくために、必須であることをよく伝えていただける内容でした。そして、一方的な伝達の時間だけでなく、アンケートフォームを使った受講者の声をたくさん入れたり、可視化いただき、授業者の意識転換（学習者と双方向性のある学び、学習者の意見を授業にフィードバックする）も同時に考えさせる内容でした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	12年間の学びをデザインすること。高校への接続を意識すること。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 添付ファイル参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	各校で学校DX推進に向けたリーダーシップを発揮している	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



